

平和・こども・未来
あなたとともに



市長あいさつ



那覇市長
城間 幹子

はいたい ぐすーよー ちゅーうがなびら。

本市の発展を支えるもの。それは、市民一人ひとりの力、そして地域や社会の力です。

地域の力は、こどもたちを育み、地域への愛着や、受け継がれた文化を未来へと継承します。また、様々な交流により培われた人々の絆が地域をつなぎ、コミュニティが広がっていきます。「協働によるまちづくり」。これこそが本市の強みであり、財産だと思っています。

本市では昨年、今後10年間の市政運営の柱となる「第5次那覇市総合計画」がスタートしました。計画では、まちづくりの担い手一人ひとりを結びつける「協働の絆・平和の絆・共生の絆・活力の絆・共鳴の絆」という5つの絆を示しています。それぞれの絆で結ばれた地域がつながり、広がる。それが「協働によるまちづくり」のイメージです。

今回の市勢要覧では、第5次那覇市総合計画に沿って、本市が目指すまちづくりを紹介しています。市民の皆様をはじめ多くの方々が那覇に関心を寄せられて、一層愛着を感じていただければ幸いです。ゆたさるぐとう うにげーさびら

目次

市長あいさつ	1ページ
まちづくりの姿勢	2ページ
まちづくりの将来像	3ページ
なはで暮らし、働き、育てよう！笑顔広がる元気なまち NAHA～みんなでつなごう市民力～	
5つのめざすまちの姿	4ページ
○多様なつながりで共に助け合い、認め合う安全安心に暮らせるまちNAHA	5ページ
○互いの幸せを地域と福祉で支え合い 誰もが輝くまちNAHA	6ページ
○次世代の未来を拓き、豊かな学びと文化が薫る 誇りあるまちNAHA	7ページ
○ヒト・モノ・コトが集い、育ち、ひろがる 万国津梁のまちNAHA	8ページ
○自然環境と都市機能が調和した 住みつづけたいまちNAHA	9ページ
姉妹都市・友好都市・交流連携都市	10ページ
那覇のイベント	11ページ
位置と市域 市のシンボル	12ページ
市歌	13ページ
指定文化財一覧	14ページ
データで見る那覇	15ページ

協働

共生

平和

活力

共鳴

まちづくりの姿勢

まちづくりは、その担い手一人ひとりを結びつける「絆」が重要です。互いの絆が深まれば、ジグソーパズルを埋めていくように、やがて面として、市全体に広がります。

協働・平和・共生・活力・共鳴の5つの絆を築いていくことをまちづくりの基本姿勢とします。

なはで暮らし、働き、育てよう！ 笑顔広がる元気なまち NAHA ～みんなでつなごう市民力～

まちづくりの将来像

万国津梁の精神で大海原を舞台に雄飛した琉球王国の文化と歴史を今に受け継ぐ私たちの那覇市は、1921年（大正10年）に市制を施行して以来、美しいまちなみと亜熱帯特有の自然が調和した都市を形成してきました。

沖縄戦のゼロからの再出発を余儀なくされ、さらには米軍による統治を経験してきたものの、平和と自治を希求する市民の力によって、少しずつ、かつてのにぎわいを取り戻してきました。産業や経済、医療、福祉、文化などの都市機能を集積させながら、今では県都として風格を備えた都市へと発展しています。

↓ 王朝時代の道が当時のまま残り、今も市民の性活動になっている「金城町石畳道」



↑ 戦後「奇跡の1マイル」と呼ばれた国際通り
今も観光客や市民で賑わっている



このような激動の時代を歩んできた那覇市は、2年後の2021年に市制施行100周年を迎えます。先人たちのため、まぬ努力に想いを馳せ、これまでの100年で築き上げた風格を大切にするとともに、これからの100年に向けて確実な一歩が踏み出せるよう、新たな礎を築いていかなければなりません。

私たちは、輝かしい未来に向かって歩みながら、一人ひとりに市民の力をみんなで見守り、いくことを、まちづくりの基礎とします。人々が支えあう中で、愛着と誇りを持って暮らし、働き、子どもの成長を楽しむ、そのような市民の笑顔が広がる那覇を築いていきます。



↑ 平成15年に開業したモノレール、今も観光客や市民に愛されている。



まちづくりの将来像として
まちの姿を具体化するために掲げた
5つのめざすまちの姿
それぞれ独立するものではなく
互いに密接に連携しながら
那覇市の将来像を実現します

多様なつながりで
共に助け合い
認め合う安全安心
に暮らせるまち
NAHA

互いの幸せを地域
と福祉で支え合い
誰もが輝くまち
NAHA

5つの
めざすまちの姿

次世代の未来を
拓き豊かな学びと
文化が香る誇り
あるまち
NAHA

自然環境と都市
機能が調和した住
み続けたいまち
NAHA

ヒト・モノ・コトが
集い、育ち、広が
る万国津梁のまち
NAHA

多様なつながりで共に助け合い、 認め合う安全安心に暮らせるまち NAHA



イチャリバチョーデーとユイマー
ルの精神でおおらかなコミュニティ
を築きながら発展してきた那覇
市は、個人や個性を尊重し、多
様な生き方が認められる素地が
整っています。あいさつからはじま
る交流が世代を超えてつながり、
市民みんなが主役となり楽しく
安全安心に暮らせるまちをめざ
します。

譲り合いの気持ちであふれ、心
と心が響きあい、紡ぎ合う協働
によるまちづくりによって地域の
力を高めていきます。小さな
「わ」が大きな「WA」*1へとつな
がるように、自助、近助*2、共
助、公助の役割を確認し、地域
の人々と行政が対話を重ね、小
学校区を対象としたまちづくり
を進め、地域の課題解決に協働
で取り組みます。

防災・防犯に関する活動など
を通して、地域が結束した誇り
高いまちづくりを進めます。さ
らに、国内外との交流の輪を広
げ、恒久平和を希求する市民の
想いを未来へと発信します。男
女が対等な立場で活躍すること
や性の多様性を意識しながら、
一人ひとりの人権が尊重され、
誰もが安心して暮らせるまちづ
くりを進めます。



写真
① 性の多様性を意識して、すべての
人が生きやすい社会を考えた「2
018ピンクドット沖縄」
② 災害に備えた救助訓練「2019
消防出初式」
③ 沿岸部に2016年建設された
「那覇市津波避難ビル」

*1 地域の通り会やサークルなどの小さなグ
ループである「わ」が、様々なグループとな
がることで市全体に大きく広がり、さらに、
国際都市として調和したWAへと発展させ
たいという想いが込められた市民提案
*2 近助とは、共助より身近な地域で思いや
りた譲り合いの心を基本にした自然に出て
くる助け合いを指し、近年使われ始めた言葉
で、人々をつなぐ絆への市民の願いが込めら
れた市民提案

互いの幸せを地域と福祉で支え合い 誰もが輝くまち NAHA

超高齢社会の到来、少子化および核家族化が進行する中においては、地域のつながりがより重要になります。すべての人が自分らしく輝き地域の一員として見守り・見守られ心身ともに健やかで安心して暮らせるまちをめざします。

また、誰もが健康で文化的な生活を営む環境を整え、特に夢や希望にあふれる子どもたちへのセーフティネットを上げます。一人ひとりが自らの健康づくりに取り組むよう、市民の健康意識を高めるとともに、誰もが身近な地域で良質かつ適切な医療を受けられるまちづくりを進めます。住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう住まい、医療、介護、予防、生活支援が包括的に確保される体制を確立します。大災害や感染症などの

原因により生じる健康危機から、市民や来訪者の健康を守る体制を整えます。



- 写真
①障がいのある人もいきいきと暮らせるまちへ「障がいの者運動家」
②誰もが身近に医療を受けられるまちへ「デンタルフェア」
③史跡や市街地を巡る健康ウォーキング大会「ひやみからはウォーク」
④毎年、新百歳のお宅を訪問



次世代の未来を拓き、豊かな学びと文化が薫る 誇りあるまち NAHA



①

まちづくりは人づくりと言われるように、これからの新しい時代を切り拓く人材こそが重要となります。全ての成長過程にある子どもたちの主体性や創造性を育み、向上心に富む市民が、輝かしい未来に向かって歩む、豊かな学びと文化薫る、誇りあるまちをめざします。

そのために、地域全体で子どもたちの成長を応援し、市民が夢と希望にあふれ、子育てが楽しくなるまちづくりを進めます。保育や教育の充実のためには、家庭や地域、学校が一体となり、子どもたちをあたたく見守る環境が重要であり、市内の小学校をその拠点にします。子どもたちが知的好奇心を高め、自ら学び成長していくプロセスを応援するとともに、その未来を拓く教育を推進する環境を整えます。いつでもどこでもだれでも学びやスポーツを楽しめるまちづくりを進めます。

また、しまくうとうばに身近に接するとともに、郷土の歴史や伝統文化などの価値を再確認する機会を創出し、それらにふれあい、受け継ぎながら、新たな文化を創造・発展させ、日常に文化が薫るまちづくりを進めます。



ハイタリー



③



②

写真

- ① 2018年国宝(建造物)に指定された玉陵
- ② 国際通りを埋め尽くすエイサー隊「万人エイサー踊り隊」
- ③ 全国優勝など目覚ましい活躍をした子どもたちに送る「青少年特別賞」

ヒト・モノ・コトが集い、育ち、ひろがる 万国津梁のまち NAHA



我が国の南の玄関口として、アジアに開かれた那覇市は、アジアのダイナミズムを取り込むことによる新たな時代の到来が実感できるようになりました。この機会を確実に捉え、国内外から優れたヒトやモノが集い、そこから新たなモノやコトの付加価値を生み出し、世界へ羽ばたくことで、飛躍感がみなぎる万国津梁のまちをめざします。

そのために、先人が築き上げた歴史と文化、亜熱帯特有の気候や自然環境を活かし国内外はもとより、外国からの旅行者が何度も訪れたくなる観光地としての地位を築きます。また、経済成長の著しいアジアにあつて、主要都市との近接性等の地理的優位性を活かしたビジネスとリゾートが融合する都市として、新たな地位を築きます。さらに、

広域での幅広い連携のもと、リーディング産業である観光産業や市内に集積が進む情報通信関連産業はもとより、戦略的成長産業に位置付けられた国際物流関連産業など、様々な産業の活性化や成長・振興を図ります。また、マチグワー*3等の地域資源を活かした地域の活性化を図るとともに、市民一人ひとりの働く力をさらに発揮できる労働環境を整え、商都としての活力を高めます。

*3 昔ながらの商店街

- 写真
① アジアやヨーロッパから多くのクルーズ船が音連
れる
② 国際色豊かになる「那覇大綱挽まつり」
③ 市民の台所「第一牧志公設市場」

自然環境と都市機能が調和した 住みつづけたいまち NAHA



①

沖縄らしい亜熱帯庭園都市を形成してきた那覇市は、魅力にあふれ住みよいまちとして発展してきました。これからも低炭素社会の実現に向けた地球にやさしい環境共生都市と安全安心で快適な都市機能を調和させ、誰もが訪れたい、住みつづけたいまちをめざします。

後世に残し、環境再生活動に積極的に取り組むとともに、地球温暖化対策に資する取り組みを推進します。災害に強く、安全安心・バリアフリーで快適な道路や公園、交通システム、ライフラインである上下水道等に必要都市基盤の整備とともに、市民や事業所との連携により、公園などのあり方を見直し、時代に適した



②



③



④

- 写真
- ① 観光客と市民の憩いの場所「波之上」ビーチ
 - ② 漫湖には様々な野鳥が訪れる
 - ③ 竹筒にろうそくを入れた灯籠でライトアップ「新都心竹あかり」
 - ④ 湿地センター周辺にはいろいろな生き物が生息
 - ⑤ 新都心公園にフクギの歩道をつくる「フクギの散歩道プロジェクト」

再活用を図ります。また、亜熱帯地域にふさわしい緑と水辺空間を保全・創出するとともに、西海岸に広がるウォーターフロントエリアの整備を進めるなど、那覇らしい景観を維持しながら快適で住みよいまちづくりを進めます。那覇軍港等の大規模空間については、将来的な経済発展を見据え、臨港・臨空の優位性等それぞれの特色が発揮される活用を検討します。



⑤

姉妹都市・友好都市・交流連携都市

姉妹都市 サンピセンテ市 (ブラジル連邦共和国)



人口: 約30万人
面積: 約146平方キロメートル
1978年10月23日姉妹都市提携

姉妹都市 日南市 (宮崎県)



人口: 約5万4千人
面積: 約536平方メートル
1969年4月24日姉妹都市提携

姉妹都市 ホノルル市 (アメリカ合衆国)



人口: 約98万人
面積: 約1,556平方キロメートル
1961年1月10日姉妹都市提携



友好都市 福州市 (中華人民共和国)



人口: 約680万人
面積: 約12,153平方キロメートル
1981年5月20日
友好都市提携

友好都市 川崎市 (神奈川県)



人口: 約146万人
面積: 約144平方キロメートル
1996年5月20日
友好都市提携

交流連携都市 金沢市 (石川県)



人口: 約46万人
面積: 約468平方キロメートル
2009年10月23日
交流連携都市提携

交流連携都市 静岡市 (静岡県)



人口: 約70万人
面積: 約1,412平方キロメートル
2009年2月3日
交流連携都市提携

4月

波の上ビーチ海開き
壺屋でシーサーの日

沖縄国際映画祭



5月

那覇ハーリー



6月

慰霊の日

7月

なはの日(7月8日)

8月

一万エイサー踊り隊



9月

なは青年祭

10月

那覇大綱挽まつり

首里城祭



11月

ひやみかちなはウォーク

琉球王朝祭り首里



12月

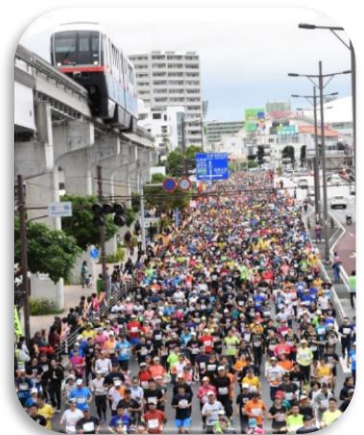
NAHAマラソン

2月

読売巨人軍

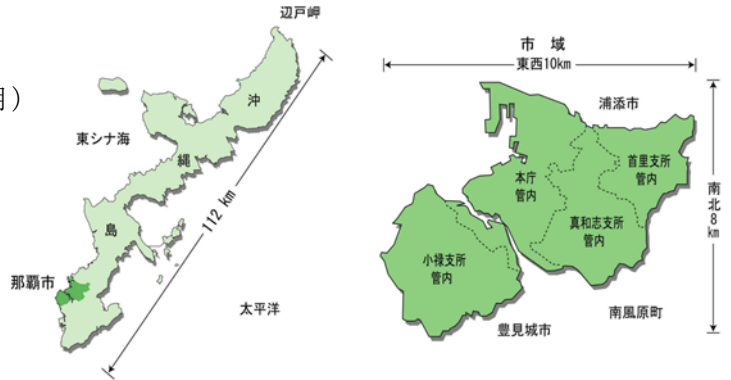
那覇キャンプ

なはさくらまつり



位置と市域

那覇市の位置 北緯26° 10'34"～14'46"
 東経127° 38'12"～44'19"（市の位置）
 那覇市面積 39.98km²（平成30年1月）



市のシンボル

【市章】



ナハの字を円形に図案化し、無限に膨張発展する那覇市の姿を表しています。市制が施行された大正10年（1921年）に制定されました。

【市木 フクギ】



【市花 ブーゲンビレア】



【市花木 ホウオウボク】



【市魚 マグロ】



【市蝶 オオゴマダラ】



市歌



那覇市歌の制定については、戦前の資料が戦争で失われたため、正確なことは分かっていません。しかし、当時の新聞の記録や作詞家の安藤氏の当時の日記などから、制定されたのは、1929年（昭和4年）頃と推定されます。現在、市歌は市のさまざまな式典や行事などで演奏されています。

那覇市歌

作詞・安藤佳翠(1～3番)/那覇市歌選定委員会(4～7番) 作曲・宮良長包

七、青松並木の 識名園 志ゆかしき 真和志の野
遠く海原 夢たくし 世界をつなぐ わが那覇市

六、緑の風の 那覇空港 生業薫る 小禄の地
若い力の 意気昂 未来はばたく わが那覇市

五、守礼の邦の 城下町 歴史の息吹 受け継がん
万国津梁 ここにあり あしたをひらく わが那覇市

四、御万人にぎわう 1マイル 誇れる郷土に 笑顔咲く
結の心で とともに生き 平和はぐくむ わが那覇市

三、ゆかりも古き 波の上 あおぐ誠を 捧げもて
理想の自治に 進まん 希望かがやく わが那覇市

二、みどりも深き 奥武山 めぐる入江の 水なこみ
清き心に 諸人の むつみしたしむ わが那覇市

一、あけぼの清き 南の 港にぎわう 百船や
まちはいらかの 数増して 弥栄えゆく わが那覇市



指定文化財一覽

【那覇市内指定等文化財件数一覽】

	有形文化財(83件)												無形文化財(14件)				民俗文化財(16件)			記念物(52件)			選定 保存技術	登録有形文化財	国 県 市 別 計
	建造物(14件)					美術工芸品(69件)							芸能	工芸技術	空手・古 武術	選択	有形	無形	選択	史跡	名勝・特別 名勝	天然記念物			
	寺院建築	城郭建築	橋梁	住宅	その他	絵画	彫刻	工芸品	書蹟	典籍	古文書	歴史資料													
国			2	1	4			2		2	1	3	2	2		1			2	5	4	2	2	6	41
県	1	1	3		1	7	7	32	4	2	3	3	4	3	1			1	8	1	1			83	
市					1			1			2			1			3	10		28	2	1			49
計	1	1	5	1	6	7	7	35	4	4	6	6	6	6	1	1	3	10	3	41	7	4	2	6	173

【那覇市所在世界遺産】

条約資産別	国内指定区分	名 称	登録年月日	所在地・所有者等
記念工作物	重要文化財(建造物) 記念物(史跡)	園比屋武御嶽石門	平成12年12月2日	首里真和志町1-7 那覇市
	重要文化財(建造物) 記念物(史跡)	玉陵	平成12年12月2日	首里金城町1-3、3-1 沖縄県、那覇市
遺 跡	記念物(史跡)	首里城跡	平成12年12月2日	首里当蔵町3-1、1-1 国、沖縄県
	記念物(特別名勝)	識名園	平成12年12月2日	字真地421の1ほか 那覇市外

統計・資料

データで見る那覇

—Index—

市民の生活	1
那覇市の日	2
統計から見た那覇市	3
国勢調査人口の推移	5
自然動態	5
人口の年齢別構造	6
人口ピラミッド	6
都市計画地域	7
気象	7
経済センサス	8
那覇空港の旅客数と貨物量	8
消費物価指数	9
一世帯あたり1か月間の消費支出割合	9
自動車保有台数	10
生活保護の状況	10
月別火災件数	11
救急活動状況	11
入域観光客数及び観光収入の推移	12
航路別県外観光客数の構成比	12
一般会計	13
市税収入状況	13
産業中分類別商店数・従業員者数	14

《市民の生活 Life of Citizens》

人口密度

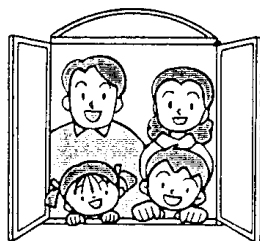
(平成29年12月31日現在)



8,086人/km²

1世帯あたりの人員

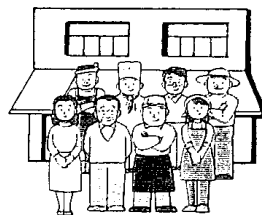
(平成29年12月31日現在)



2.1人

小売業の年間販売額

(平成26年7月1日現在)



11.426万円

公園面積

(市民1人あたり)
(平成29年4月1日現在)



6.17㎡

下水道普及率

(平成28年度)



98.1%

1ヶ月間平均消費支出額 1世帯あたり(二人以上の世帯)

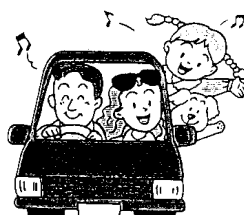
(平成28年)



244,574円

登録・届出保有自動車数

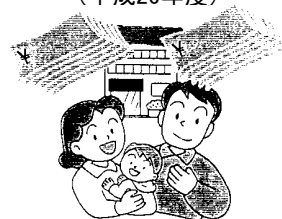
(乗用自動車1世帯あたり)
(平成28年度)



0.96台

市民所得

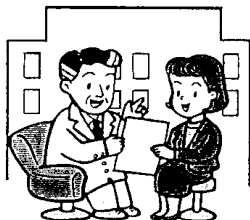
(市民1人あたり)
(平成26年度)



2,485千円

医療施設数

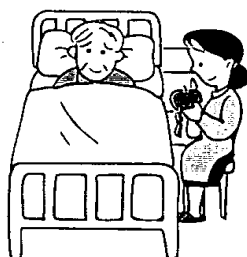
(病院・診療所・歯科診療所)



482ヶ所

(市民671人に1ヶ所)

病床数

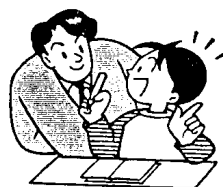


3,681床

(市民88人に1床)

教員1人あたり

(平成29年5月1日現在)



小学生→**17.9人**
中学生→**14.9人**

進学率

(平成29年3月31日現在)



高校進学率
→**96.7%**

大学進学率
→**48.8%**

消防職員1人あたり

(平成29年4月1日現在)



市民1,189人

市職員1人あたり

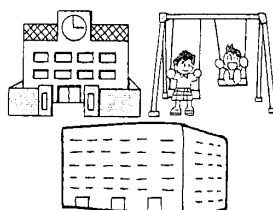
(平成29年4月1日現在)



市民153人

平成28年度歳出決算額

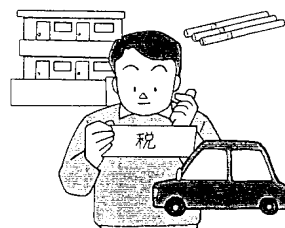
(一般会計)
(市民1人あたり)



441,108円

平成28年度市税

(市民1人あたり)



145,720円

注:「人口密度」「1世帯あたりの人員」は、平成29年12月31日現在の住民基本台帳人口による数値である。

「医療施設数」「病床数」は、平成28年10月1日現在。人口は、平成29年12月31日現在の住民基本台帳人口である。

「消防職員数」「市職員数」は、平成29年4月1日現在。人口は、平成29年12月31日現在の住民基本台帳人口である。

《那覇市の1日 A day of Naha City》

出 産

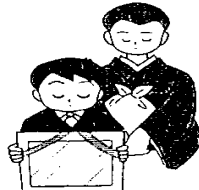
(平成29年)
(外国人を含む)



8.4人

死 亡

(平成29年)



7.4人

結 婚

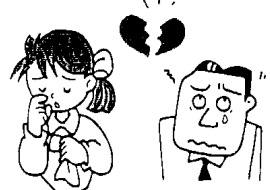
(平成29年)
(外国人を含まない)



6.0件

離 婚

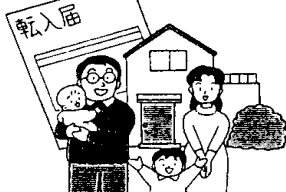
(平成29年)
(外国人を含まない)



2.4件

転 入

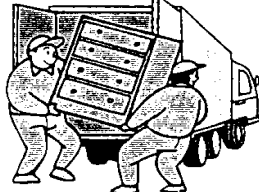
(平成29年)
(外国人を含む)



44.8人

転 出

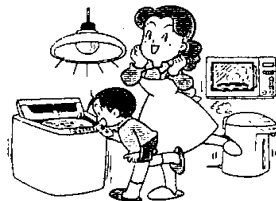
(平成29年)
(外国人を含む)



48.2人

電 気

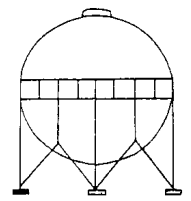
(平成28年度)



5,341千KWH

都市ガス

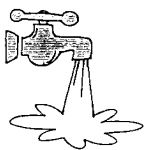
(平成28年)



67.7千m³

水道供給量1人あたり

(平成28年度)



330ℓ

交通法令違反

(平成28年)
(那覇署管内)



72.1件

市立病院

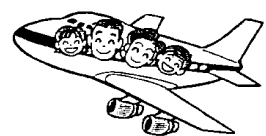
(平成28年度)



106.0人

那覇空港乗降客

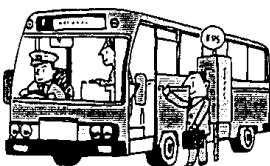
(平成28年)



**乗客 26,931人
降客 26,945人**

市内バス利用者

(平成28年度)



14,515人

ご み

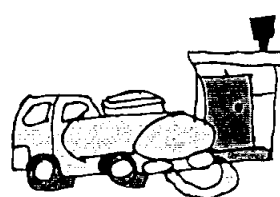
(平成28年度)



280トン

し 尿

(平成28年度)



14,477ℓ

火 災

(平成28年)



0.25件

交 通 事 故

(平成28年)



4.3件

救急車出動数

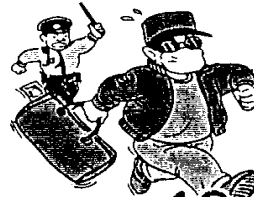
(平成28年)



51件

刑 法 犯 罪

(平成28年)



**認知件数→ 7.0件
検挙件数→ 3.4件**

市立図書館貸出冊数

(平成28年度)



3,939冊

注: 那覇市の一日は、年間・年度間を365日で割ったものです。特にことわりのないものは、平成28年(1月～12月)の値です。
「図書館貸出冊数」は、中央図書館開館日数(275日)で算出。

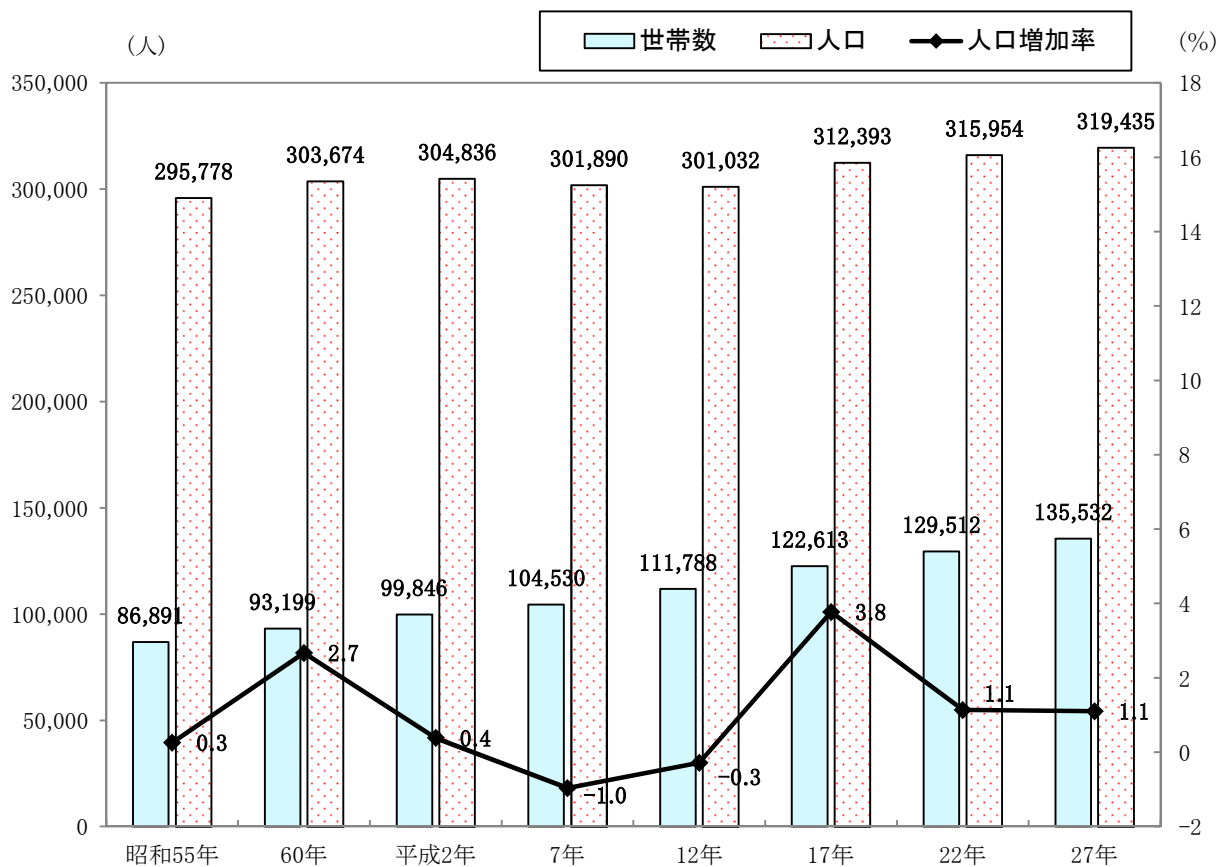
≪統計から見た那覇市≫

項 目		数	期 間・時 点	備 考
市域面積		39.98 ㎢	平成29年10月1日現在	
国 勢 調 査	世帯数	135,532 世帯	平成27年10月1日現在	平成27年国勢調査
	人口	319,435 人		平成27年国勢調査推計の面積(39.57㎢)
	人口密度	8,072.7 人		平成27年国勢調査
	昼間人口	349,980 人		
	常住人口	319,435 人		
	人口集中地区面積	38.4 ㎢		
	人口集中地区人口	318,151 人		
	第1次産業従業者数	840 人		
	第2次産業従業者数	12,475 人		
	第3次産業従業者数	101,142 人		
住 民 基 本 台 帳	総数	150,658 世帯 323,290 人	平成29年12月31日現在	
	本庁	51,023 世帯 100,438 人		
	真和志支所	49,538 世帯 105,531 人		
	首里支所	23,902 世帯 57,299 人		
	小禄支所	26,195 世帯 60,022 人		
	外国人(世帯・人口)	2,992 世帯 4,346 人		
	転入者数	16,347 人	平成29年(年間)	
転出者数		17,583 人		
出生数		3,081 人		
死亡数		2,712 人		
婚姻届件数		2,184 件	平成29年(年間)	外国人を含まない
離婚届件数		860 件		
事業所数		17,995 事業所	平成26年7月1日現在	経済センサス-基礎調査
従業者数		156,511 人	平成26年12月31日現在	工業統計調査 (従業者4人以上の事業所)
事業所数(製造業)		106 事業所		
従業者数(製造業)		1,756 人		
製造品出荷額等		2,873,472 万円	平成27年2月1日現在	2015年農林業センサス
農家数		119 戸		
農家世帯員数(販売農家)		292 人		
経営耕地面積		5,561 a		
商店数		3,041 店	平成26年7月1日現在	商業統計調査
内 訳	卸売業	693 店		
	小売業	2,348 店		
従業者数		21,354 人		
内 訳	卸売業	6,173 人		
	小売業	15,181 人		
年間商品販売額		76,913,717 万円		
内 訳	卸売業	50,085,273 万円		
	小売業	26,828,444 万円		
住宅総数(居住世帯なしを除く)		131,640 戸	平成25年10月1日現在	住宅・土地統計調査
内 訳	持ち家	50,670 戸		
	借家	78,300 戸		
建物総数		54,806 棟	平成29年1月1日現在	固定資産概要調書

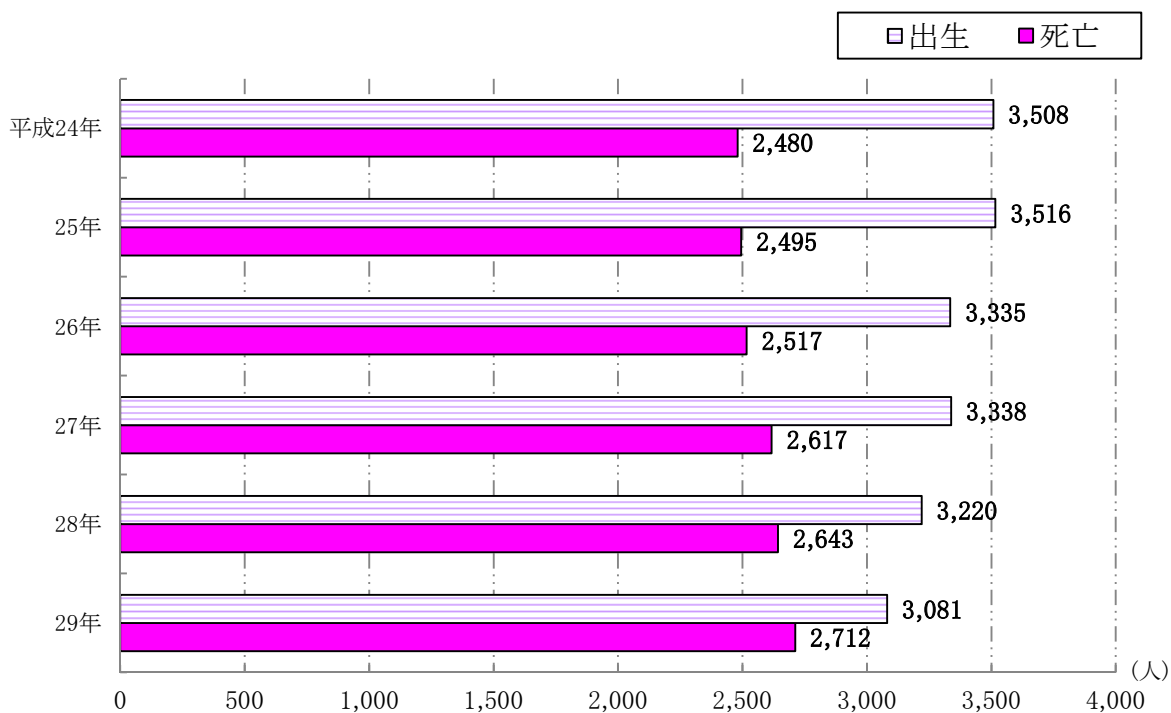
項 目	数	期 間・時 点	備 考
都市公園数	174 園	平成29年4月1日現在	
都市公園面積	199.56 ha		
市営住宅管理戸数	5,807 戸	平成29年3月31日現在	
電灯使用電力量	863,835,976 KWH	平成28年度(年度間)	
電力使用電力量	1,085,495,169 KWH		
都市ガス需要量	24,710,497 m³	平成 28 年 (年 間)	
水道配水量	38,990,236 m³	平成28年度(年度間)	
下水道普及率(人口)	98.1 %	平成 28 年度末現在	
1人あたり市民所得	2,485 千円	平成 26 年 度	
消費者物価指数(総合)	100.3	平成 28 年 平 均	平成27年=100
消費者物価指数(食料)	102.0		
消費者物価指数(住居)	100.1		
消費者物価指数(光熱・水道)	95.8		
1世帯あたり消費支出(月平均)	244,574 円	平成 28 年 平 均 (二人以上の農林漁家世帯を含む)	家計調査(二人以上の世帯)
1世帯あたり消費支出(月平均)	264,445 円		家計調査(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)
国民年金被保険者数	70,690 人	平成29年3月31日現在	
国民健康保険加入者世帯数	53,294 世帯	平成 28 年 度 平 均	
国民健康保険被保険者数	89,270 人		
病院数	19 カ所	平成28年10月1日現在	
診療所数	281 カ所		
歯科診療所数	182 カ所		
病床数	3,681 床		
公害苦情件数	145 件	平成28年度(年度間)	
ごみ収集量	102,122 トン		
し尿処理量	5,284 KL		
交通事故件数	1,573 件	平成 28 年 (年 間)	
救急車出動件数	18,585 回		
火災件数	91 件		
NTT加入件数	43,045 件	平成29年3月31日現在	
保育所数・園児数	118 園 9,526 人	平成29年4月1日現在	
幼稚園数・園児数	総数 32 園／2,523 人 市立 26 園／1,822 人 私立 6 園／ 701 人	平成29年5月1日現在	(※若夏分校を含む)
小学校数・児童数	36 校 19,869 人		
中学校数・生徒数	総数 20 校／10,314 人 市立 18 校※／9,029 人 私立 2 校 /1,285 人		
高校進学率	96.7 %	平成29年3月31日現在	
大学・短大進学率	48.8 %		
市立図書館蔵書冊数	655,011 冊	平成29年3月31日現在	
選挙人名簿登録者数	259,741 人	平成 29 年 9 月 1 日 現在	
歳入決算額(一般会計)	147,667,913 千円	平成 28 年 度	
歳出決算額(一般会計)	142,605,674 千円		
歳入決算額(特別会計)	79,020,783 千円		
歳出決算額(特別会計)	78,736,669 千円		
市税収入済額	47,109,661 千円		
国民健康保険税調定額	4,881,652 千円		
市職員数	2,383 人	平成29年4月1日現在	

《グラフで見る那覇市》

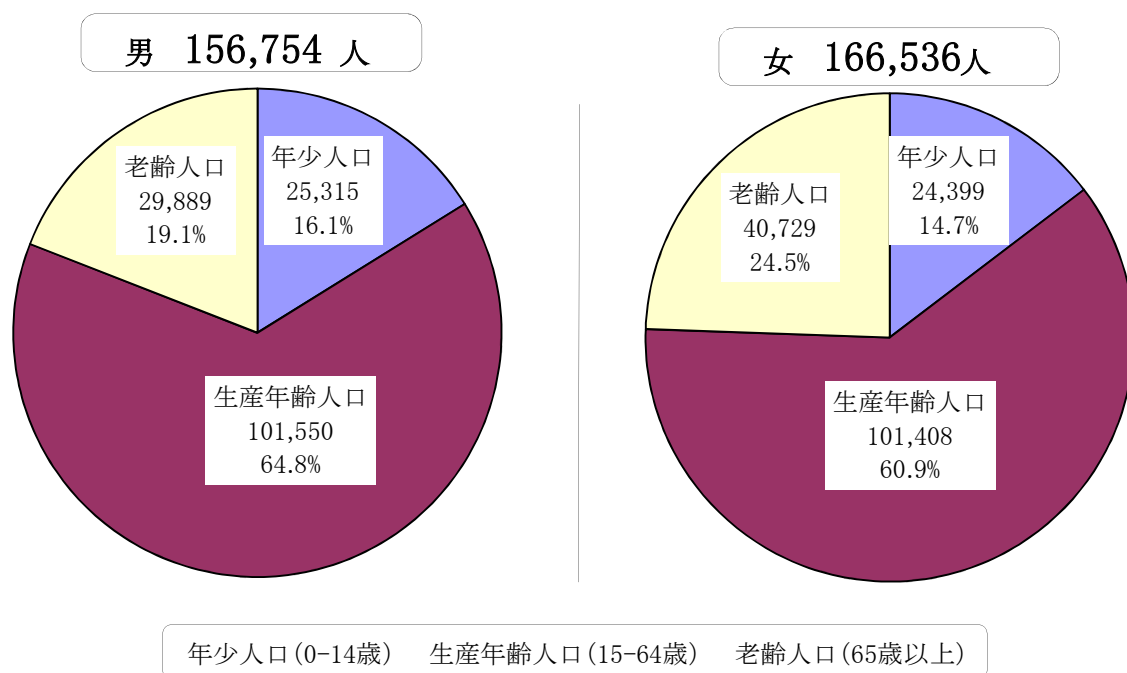
【国勢調査人口の推移】



【自然動態】(外国人を含む)

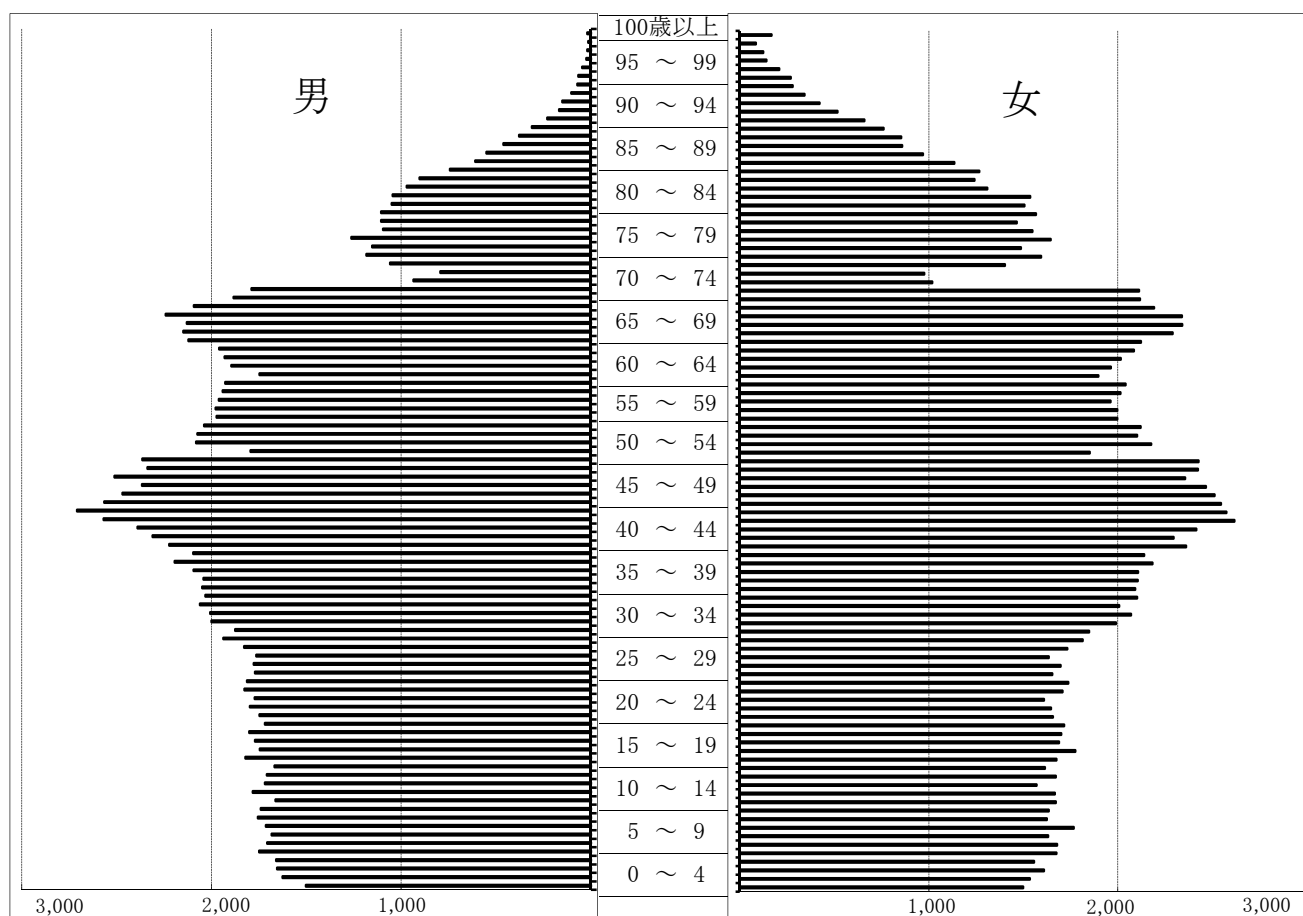


【人口の年齢別構造】(平成29年12月31日現在)

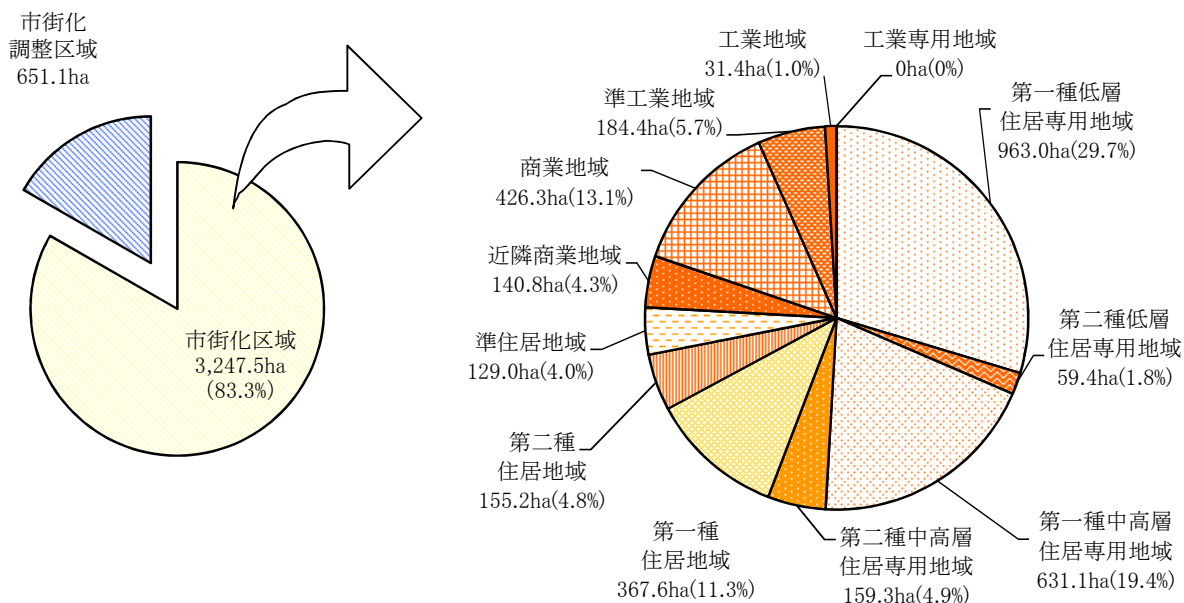


【人口ピラミッド】(平成29年12月31日現在)

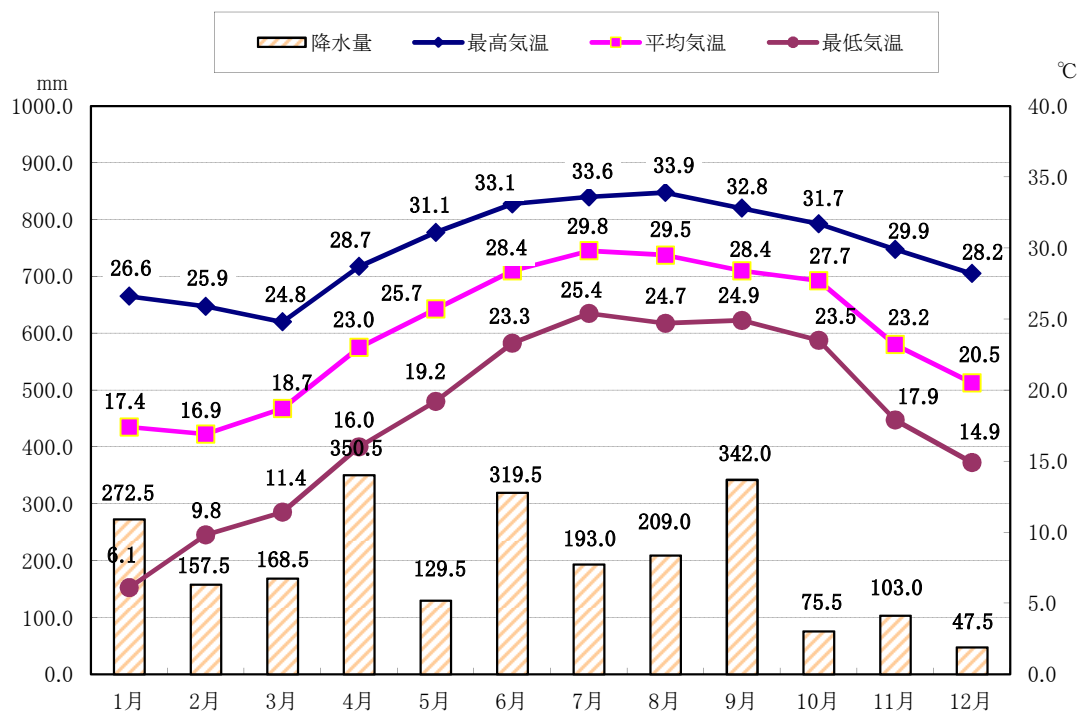
単位: 人



【都市計画地域】(平成29年11月24日現在)

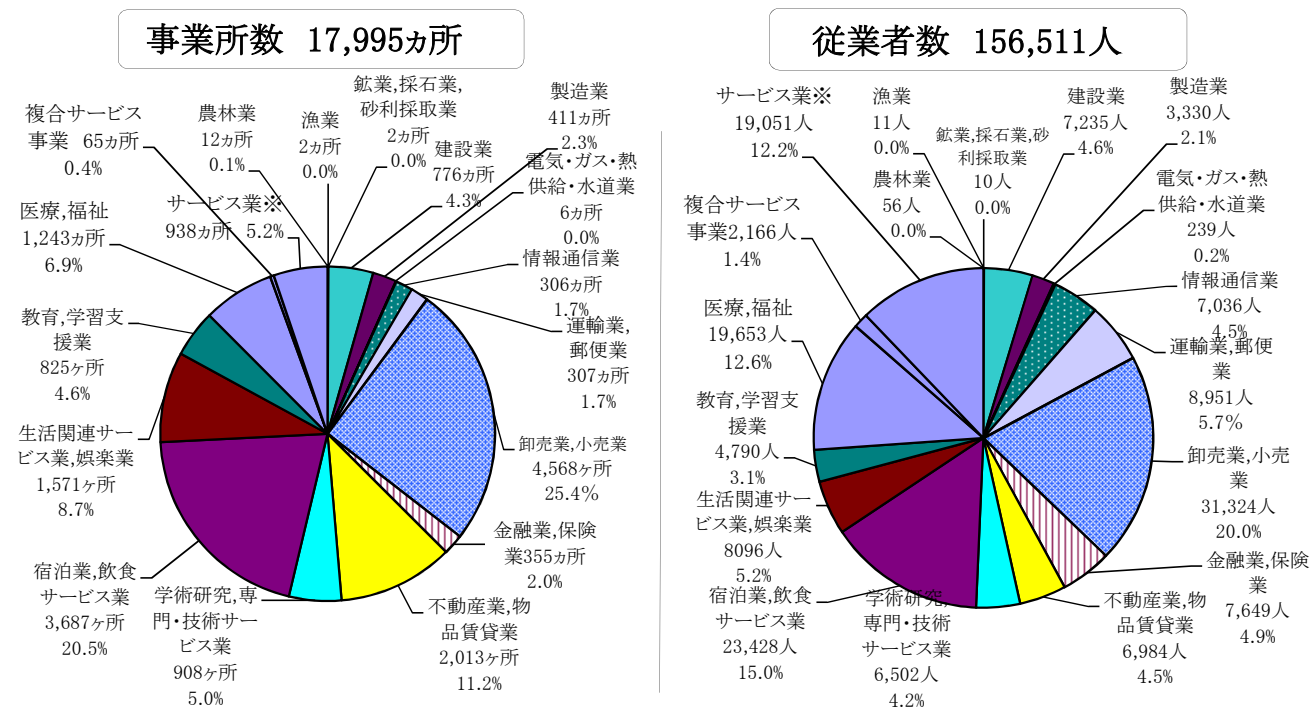


【気象】(平成28年)

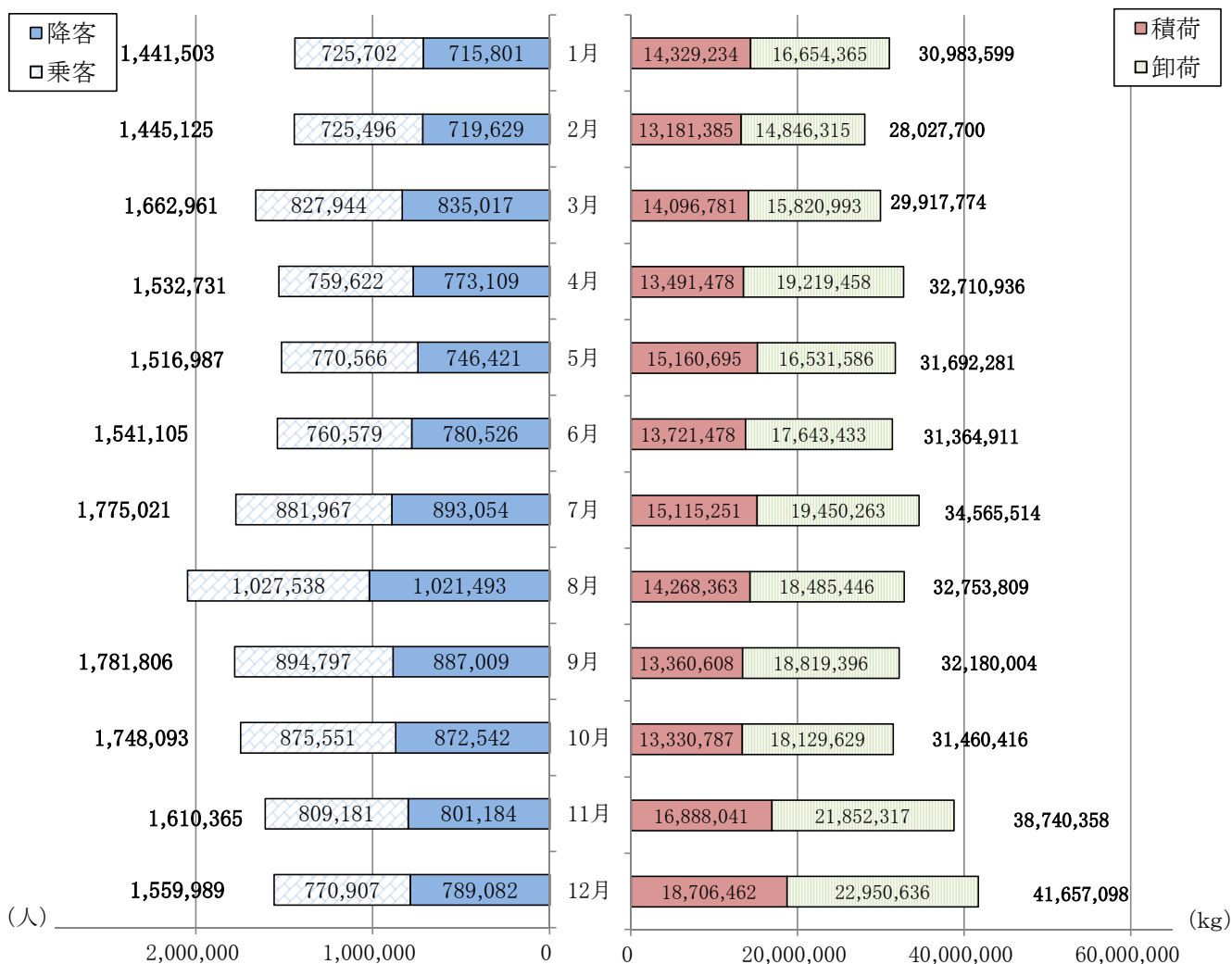


【経済センサス-基礎調査】(平成26年7月1日現在)

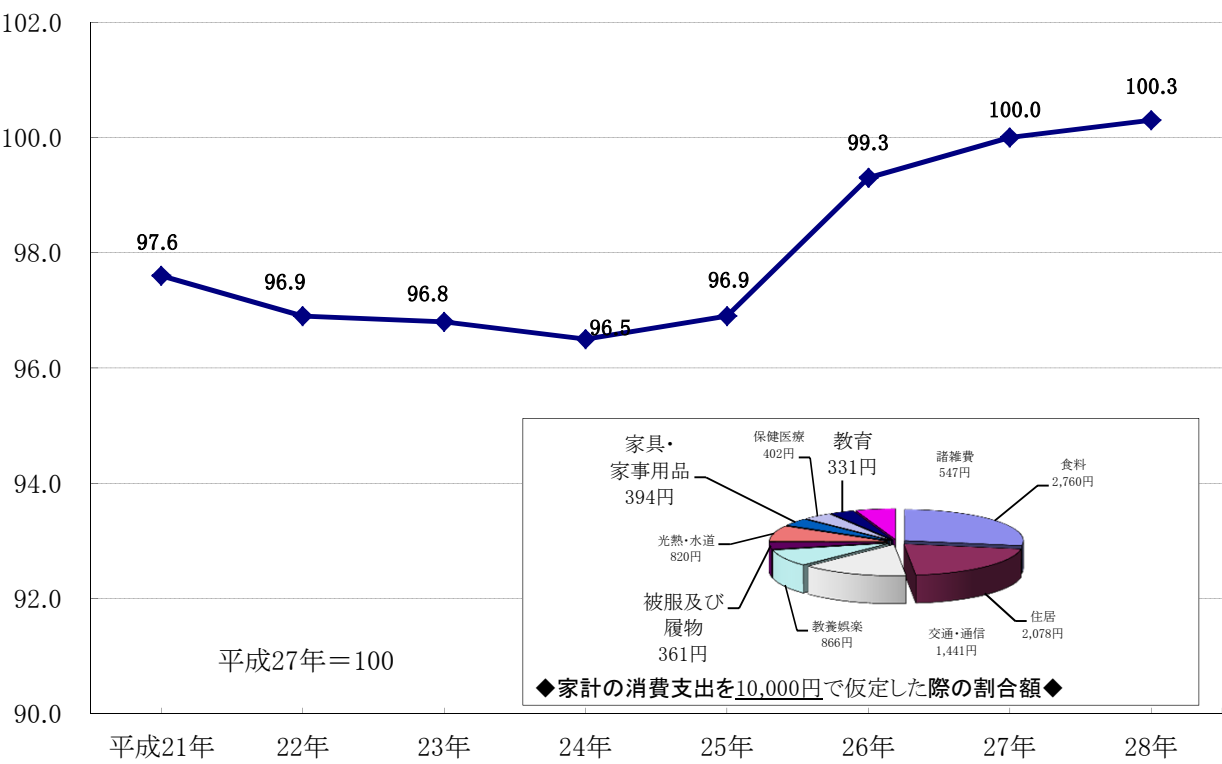
※サービス業は他に分類されないものである。



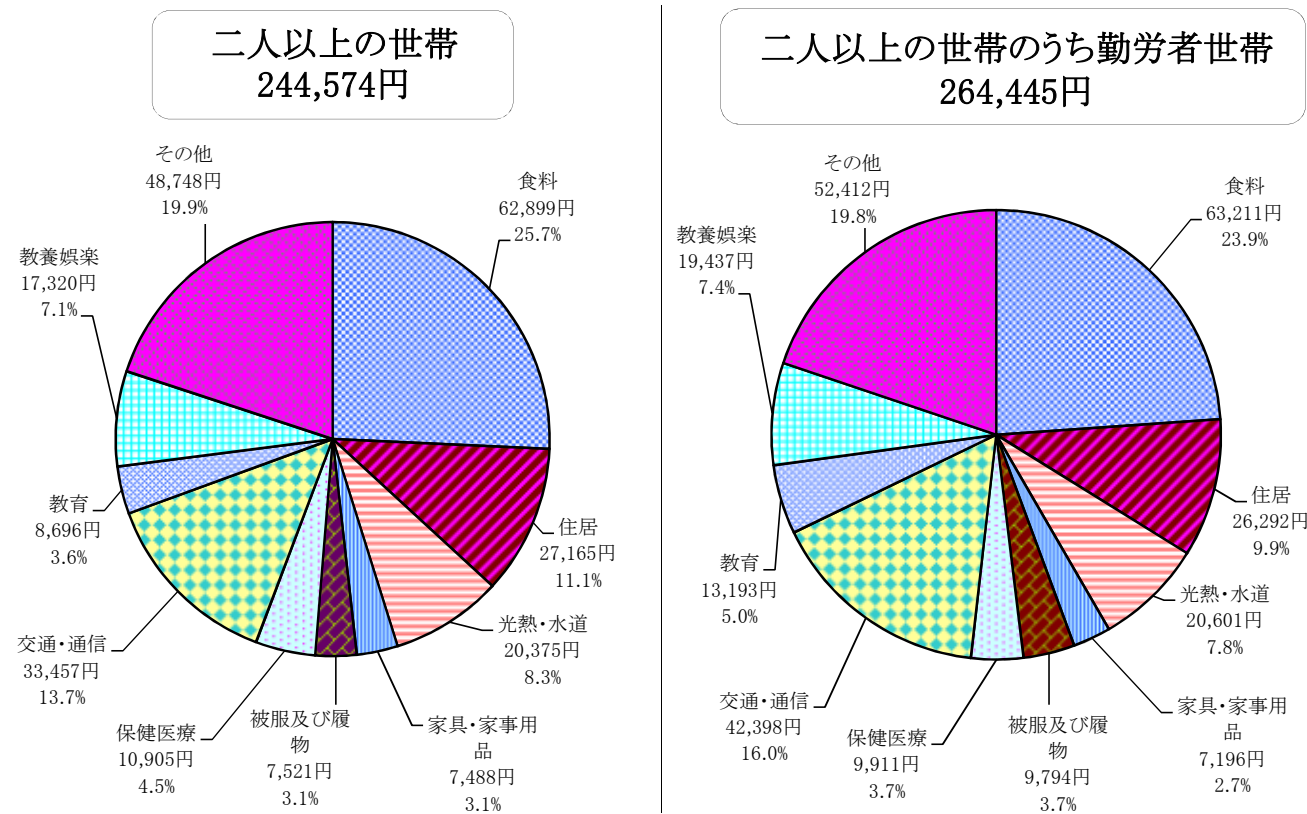
【那覇空港の旅客数と貨物量】(平成28年)



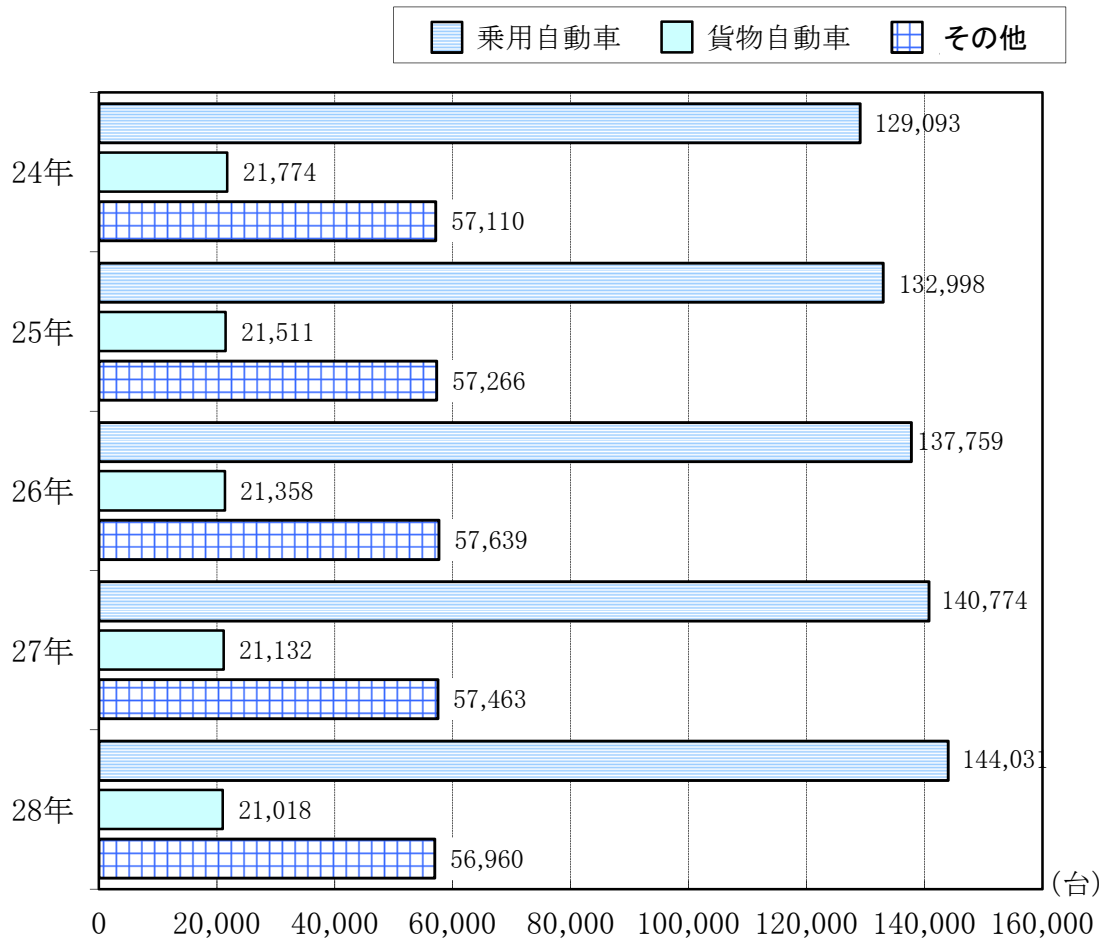
【消費者物価指数】



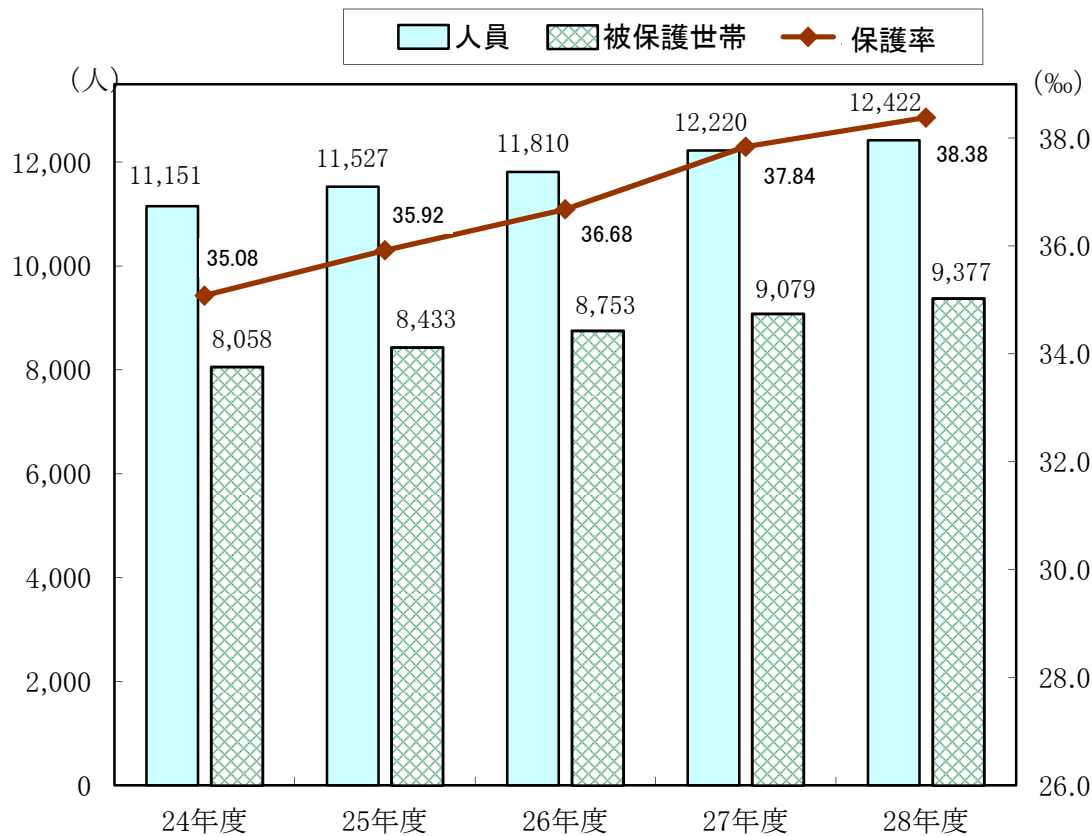
【1世帯あたり1ヶ月間の消費支出割合】(平成28年平均) 農林漁家世帯を含む



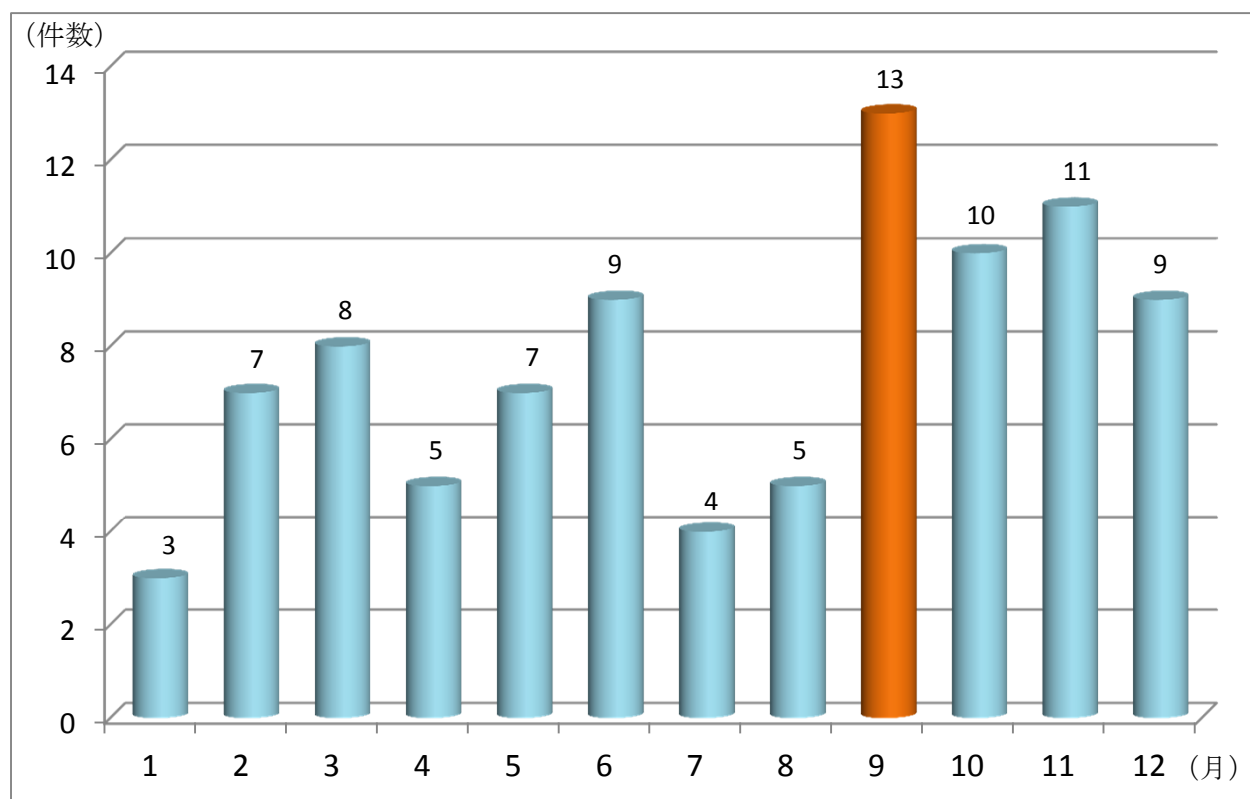
【自動車保有台数】



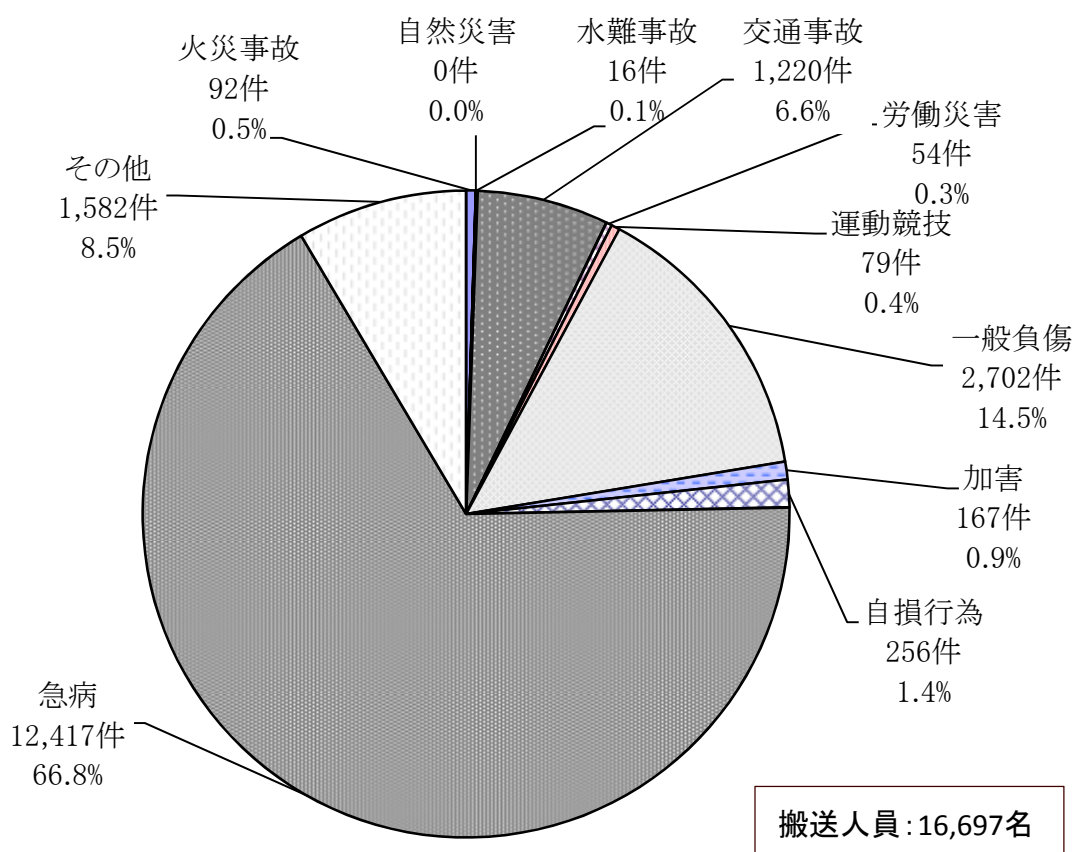
【生活保護の状況】



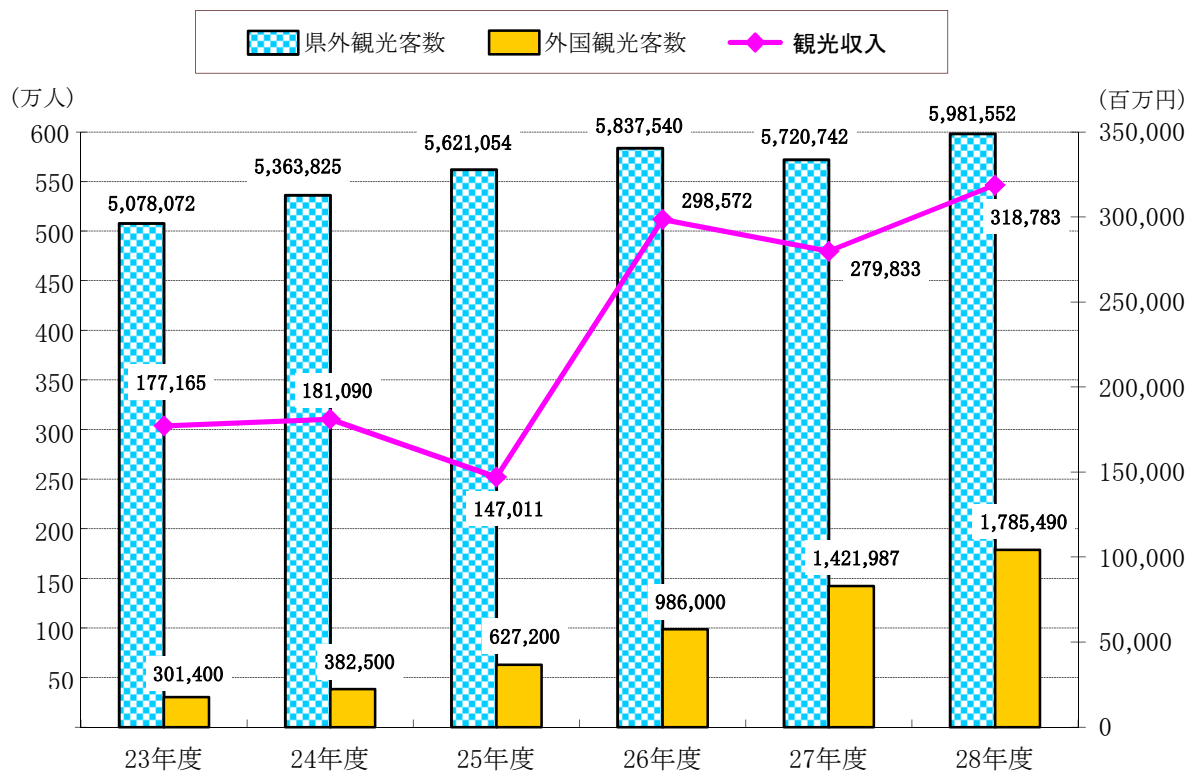
【月別火災件数】(平成28年 91件)



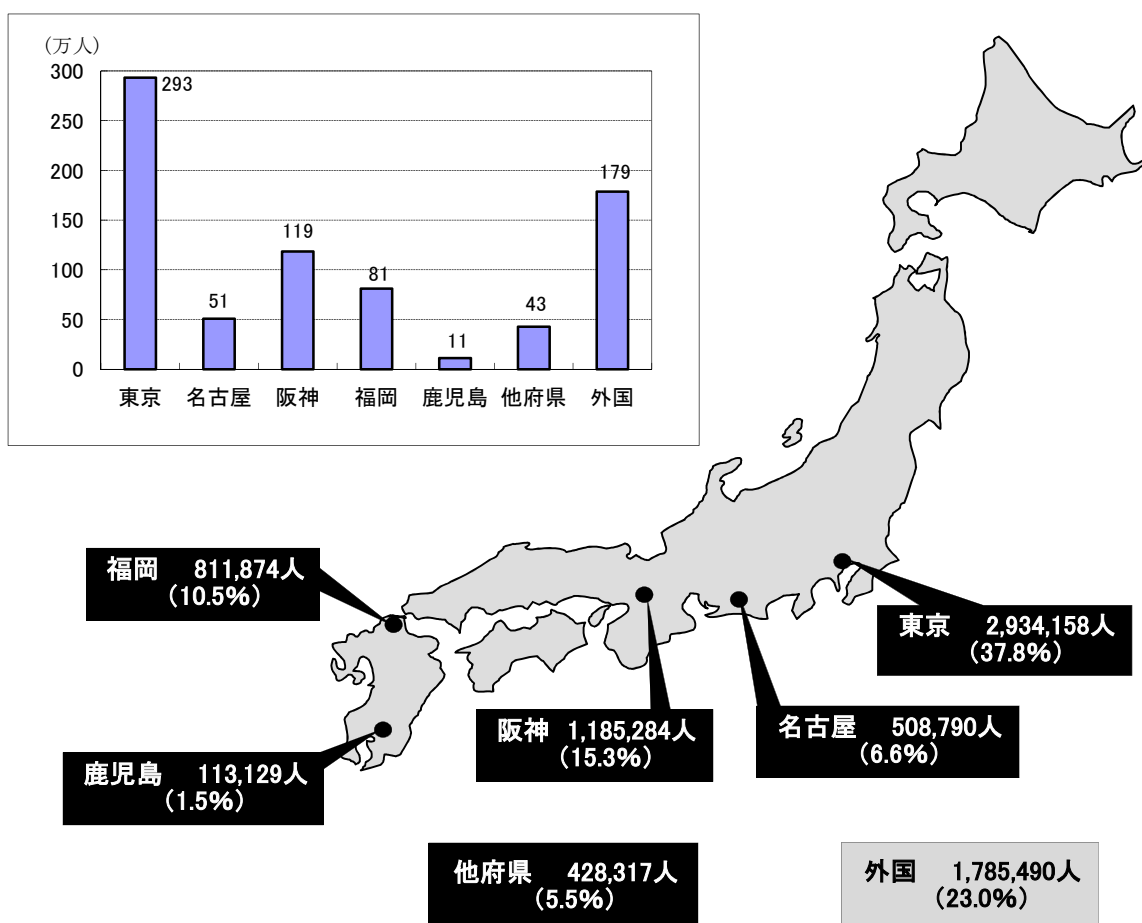
【救急活動状況】(平成28年 18,585件)



【入域観光客数及び観光収入の推移】

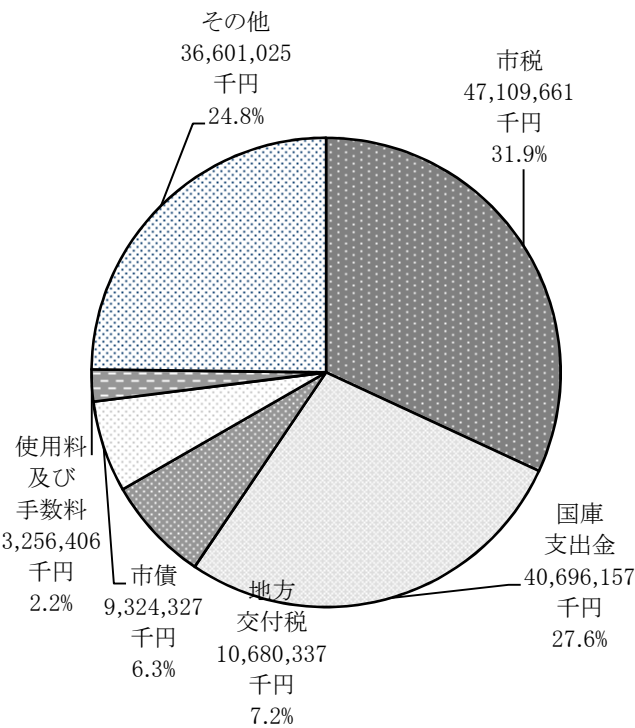


【航路別県外観光客数の構成比】(平成28年度 観光客総数 7,767,042人)

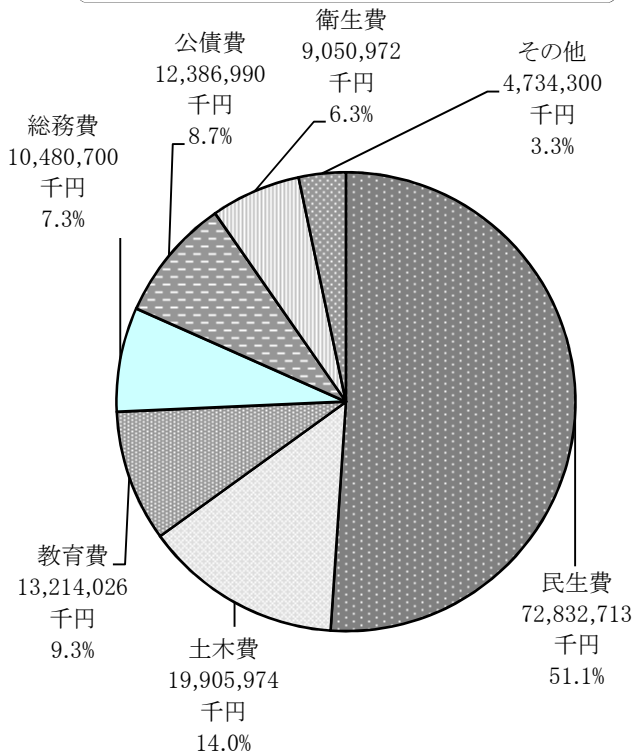


【一般会計】(平成28年度)

歳入 147,667,913千円

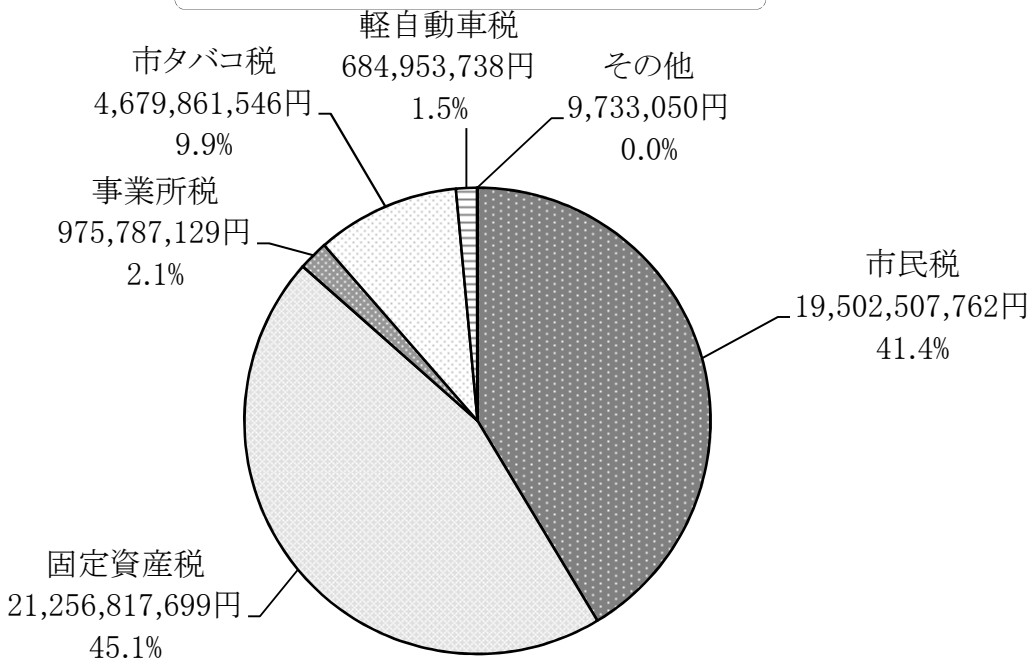


歳出 142,605,675千円



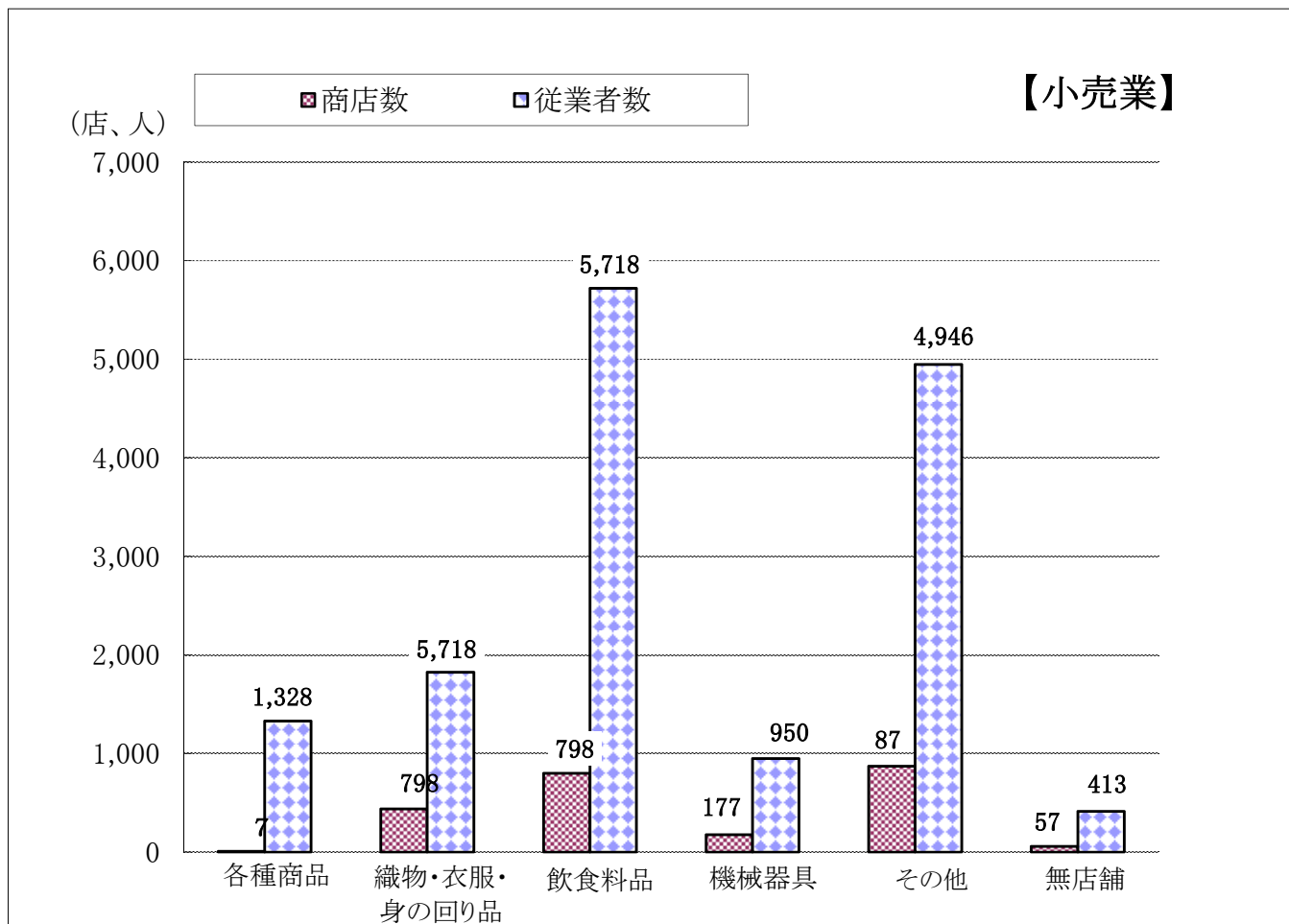
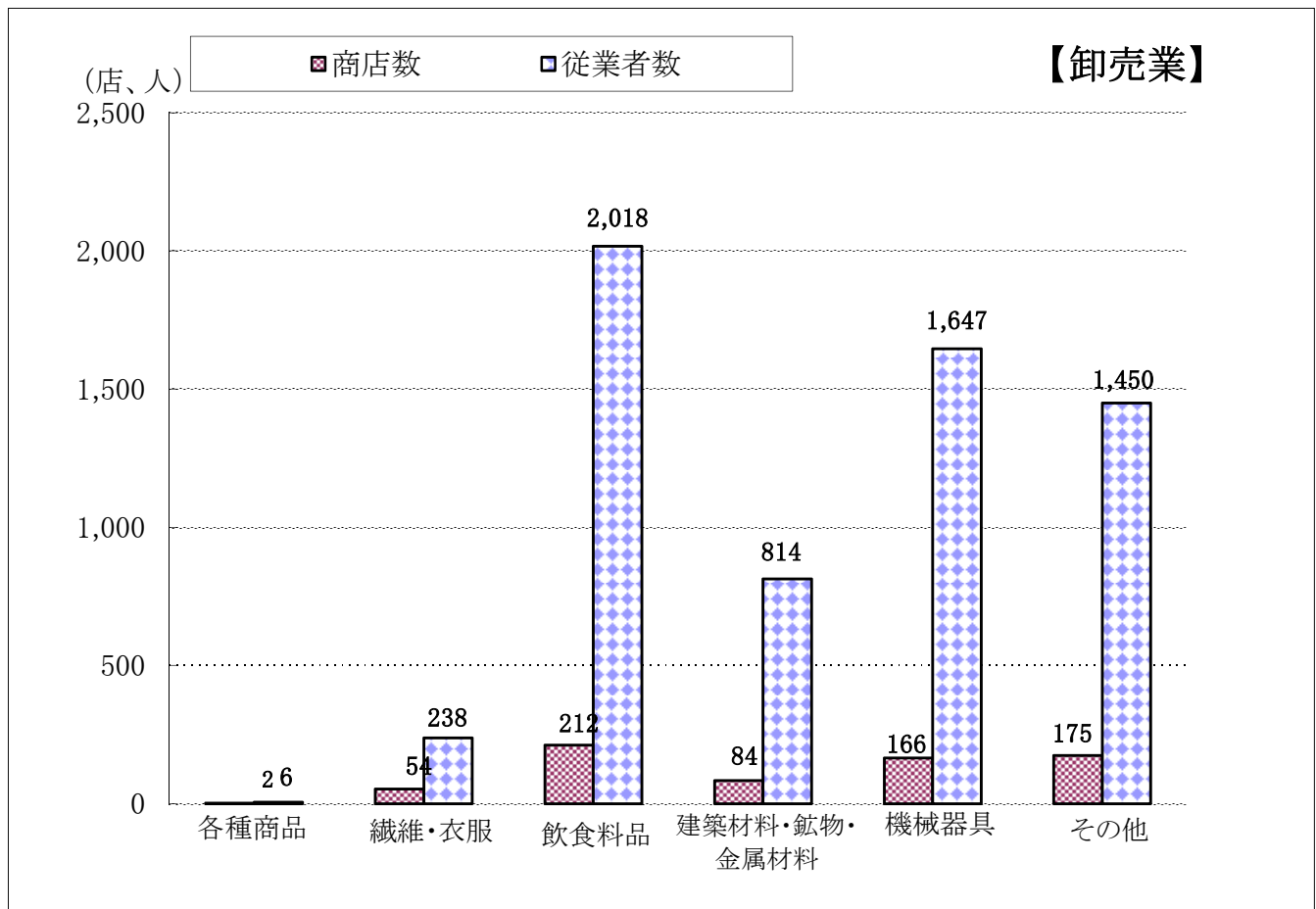
【市税収入状況】(平成28年度)

市税収入 47,109,660,924円



【産業中分類別商店数・従業者数】

(平成26年7月1日現在)





市民憲章

私たちは那覇市民であることに誇りを持ち、
みんなで明るく住みよいまちをつくるため、
すすんでつぎのことをまもりましょう。

- 1 私たちはまちを美しくしましょう
- 1 私たちは公共物を大切にしましょう
- 1 私たちは時間を守りましょう
- 1 私たちは交道德を重んじましょう
- 1 私たちは誰にも親切にしましょう

2019 市勢要覧
(発行 2019年3月)